

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和4年度分）

施設名	群馬ヘリポート	所管課	県土整備部都市計画課
指定管理者名	日本空港コンサルタンツ・大成有楽不動産連合体	指定期間	5年
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし		R4.4.1 ~ R9.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として收受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	群馬県前橋市下阿内町377-2
指定管理業務内容	公共用ヘリポートの管理運営

2 職員の状況（令和4年4月現在）※主に指定管理業務に従事する職員数

通常（フルタイム）の職員：	5人		
短時間雇用の職員：	1人	合計：	6人

3 収支の状況（令和4年度決算額）

収入		支出	
指定管理料	26,029,300	人件費	14,777,851
雑収入（受取利息等）	10,266	維持管理費	10,805,183
物価高騰対策支援金	1,190,000	事務費	576,331
		修繕費	290,070
		公租公課	6,400
		学習館充実費	88,000
収入合計	27,229,566	支出合計	26,543,835

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入（指定管理者団体全体の収支ではない。）

4 利用の状況

	令和4年度（実績）	（参考）令和3年度（実績）	（参考）令和2年度（実績）
①年間利用者数（人）	1,210	1,126	929
②使用料収入（円） （県納付額）	4,026,472	4,155,570	3,591,530
③利用料収入（円） （指定管理者収受額）	—	—	—

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
群馬ヘリポート空の日 特別企画 『早朝ウォーキングと モーニングコーヒー』	令和4年11月 26日（土）	15名	運用開始前の早朝に滑走路 等を散策し、エプロン上で モーニングコーヒーを提供	参加者から高評価を得られ た。 暖かい時期での開催、実際 のヘリコプターを見たい等の 要望があった。
群馬ヘリポート空の日 特別企画 『ヘリポート親子ツ アー』	令和4年11月 26日（土）	2家族7名	家族単位による普段入ること のできない滑走路やエプロン 等を案内する個別ツアー	参加者から高評価を得られ た。 貴重な体験ができたとの感想 をいただいた。

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)	
令和5年4月1日 ~ 令和5年4月28日	
(実施方法・回収率等)	
令和4年度に群馬ヘリポートの利用回数が多かった11社(企業・団体)に調査票を配布し、9社から回答を得た。	
(項目別回答集計)	
○総合評価	A:77.8% B:11.1% C:11.1% D:なし E:なし Z:なし
○個別項目	
・職員の対応	A:69.4% B:13.9% C:16.7% D:なし E:なし Z:なし
・施設の管理状況	A:72.2% B:11.1% C:16.7% D:なし E:なし Z:なし
・対空通信事業	A:77.8% B:16.7% C:5.6% D:なし E:なし Z:なし
※(A:大満足 B:やや満足 C:普通 D:やや不満 E:大変不満 Z:わからない)	
(利用者からの意見等)	
乗員が利用しやすいよう環境が整えられている。利用者側が気持ちよく利用させてもらっている。 乗員控室や会議室の清掃が行き届いており、打合せや会議が可能である。 また、利用してよかった施設やサービスとして、飲料の販売サービスや電子レンジが利用できることが良いとの意見があった。	
(調査結果分析)	
職員の対応や対空業務など、全体的に良好な評価を得ている。 改善要望として、ヘリポートの立入制限区域内における郵便物等の受け取り方法のルール化(改善)の要望があった。	
(調査結果への対応状況)	
今後も利用者ニーズを的確に把握し、良好な評価を得られるように利用者サービスの向上に努めていく。 郵便物等の受け取り方法のルール改善については、今後検討を進めていく。	
(その他苦情・要望等及びその対応状況)	
ヘリポートの飛行に対する騒音苦情や問合せについては、管理事務所職員がその都度丁寧に対応するとともに、運行事業者に対しては情報の共有や決められた飛行ルート、飛行高度を遵守するよう徹底を図っている。	

7 管理運営状況の評価 (A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> 航空法及び同施行規則に基づいた適切な保安業務を実施したか。 業務の効率化やサービス向上に努めているか。 	<p><評価できる事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 安全に配慮した適切な管理運営を行い、利用者から良好な評価を得ている。 コロナ禍でも工夫してイベントを開催している。 <p><改善すべき課題></p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	B
管理運営体制	A
法令遵守等	B
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	B
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	B

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	B	極めて高い専門的な知識や経験が求められる施設であり、航空管制経験者を所長として配置するとともに航空専門家による研修を実施し管理水準の維持向上を図った。
評価委員会の年度評価	A	高い専門的知識や経験が求められる施設に対し、経験者の配置や専門家による研修の実施等による管理水準の向上を図っている。安全に配慮した管理運営を実施しており、利用者からの評価も良好である。